令和８年５月定例教育委員会会議録

令和８年４月２８日　定例熊谷市教育委員会を熊谷市役所６０３東会議室に招集する。

○　出席者

渋谷　昌美、大石　聡一、小林　敏宏、石井　智章、上松　妃都美

○　出席事務局

教育次長	高橋　千春
参事兼学校教育課長	中谷　樹
教育総務課長	小暮　洋久
社会教育課長	平　雅史
教育総務課保健給食担当副参事	野口　恭久
教育総務課副課長	増田　彩子
教育総務課主査	宮尾　美和

１３時２５分　５月定例教育委員会開会

教育長から、令和８年５月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があった。

事務局から、傍聴希望者がいない旨の報告があった。

教育長が、本会議の会議録の署名人に上松委員を指名した。

３月臨時及び４月定例教育委員会の会議録については、出席委員全員の承認を得た。

議案第２２号及び第２３号は、人事等に関する案件のため非公開とし、会議録に載せない旨の発議があり、出席委員全員が賛成し非公開で行われることに決定した。

日程第１（報告第５－１号）寄附申出について

教育総務課長から、熊谷教育の推進のためとして、３月１１日から４月１０日までの間にふるさと納税が１件、計１万１千円の寄附申出をいただいたとの報告があった。

また、学校給食のためとして、匿名の方から１０万円、さらに、秦小学校のためとして、別の匿名の方から１０万円、それぞれ寄附申出いただいた。

日程第１（報告第５－２号）５月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、次回６月定例教育委員会は、５月２９日に秦小学校で開催予定であるとの説明があった。

日程第１（報告第５－３号）「学校教育課便覧」について

学校教育課長から、「学校教育課便覧」について説明があった。

学校教育課便覧は、学校教育課で毎年度作成し、各学校に配布しているもので、学校と市教育委員会との間で必要な様々な事務連絡や調整事項等について、その要点をまとめた冊子で、学校にとっては教頭が行う実務の必携本的な役割を果たしているとの説明があった。

日程第１（報告第５－４号）令和９年熊谷市二十歳の成人式について

社会教育課長から、令和９年熊谷市二十歳の成人式を、令和９年１月１０日、例年どおり成人の日の前日の午前に、熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドーム体育館で開催予定であるとの説明があった。

対象者は、平成１８年４月２日から平成１９年４月１日までに生まれた２０歳になる方で、市内在住の方又は市内小・中学校等を卒業した方など、出席希望のある方である。

式の運営は、例年同様に、市内各中学校の卒業生（卒業生各校２名、計３２名）から成る実行委員会を組織し、実行委員会において、式典の内容や記念品の決定、当日の進行などを行い、社会教育課は、事務局として全体的なサポートを行っていく。

そのほか、ハーフ成人の手紙として、小学４年生の代表者による２０歳の自分に向けたメッセージの発表、アトラクションも実施する予定である。

（質疑等）

大石委員から、ハーフ成人の手紙は、昨年度と同じ返却方法なのかとの質問があり、社会教育課長から同じような形での返却を予定しているが、よりスムーズな返却について検討しているとの回答があった。

石井委員から、式の案内にハーフ成人の手紙を同封し、事前配布する方法は可能なのかとの質問があり、社会教育課長から、現状、案内をハガキで通知しているため難しいとの回答があった。

上松委員から、式当日、欠席した方へのハーフ成人の手紙の取扱いについて質問があり、社会教育課長から、手紙は社会教育課で一定期間保管しているため、後日の受取も可能であるとの説明があった。

石井委員から、実行委員会は式当日までに何回くらい集まるのかとの質問があり、社会教育課長から３回程度集まる予定であるとの回答があった。

（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、令和８年３月１６日から令和８年４月１５日までに後援等承認決定した事業が２１件あったとの報告があった。

日程第２（議案第２２号及び第２３号）非公開

（議案は原案どおり可決）

ほかに報告はなく、教育長の宣言により、令和８年５月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

（１４時００分　閉会）

署名　　教育長　　渋谷　昌美

委　員　　上松　妃都美